



CHAPTER 5

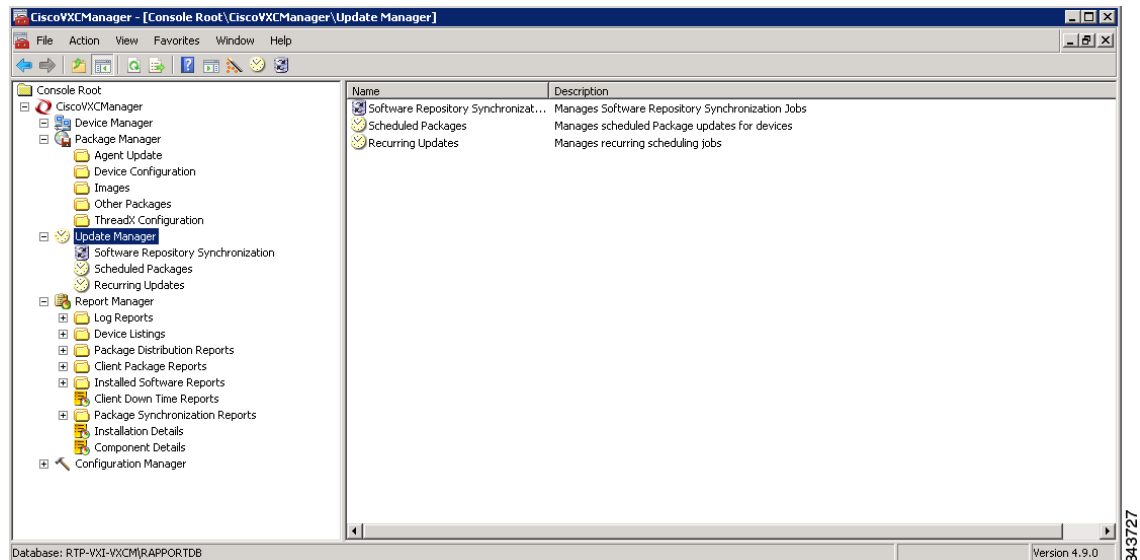
Update Manager

この章では、Administrator Console で日常的なデバイス アップデート管理タスクを行う方法を説明します。ここでは、Cisco VXC Manager システムのデバイス アップデートの管理、およびリモート リポジトリとマスター リポジトリ間の同期スケジュールの情報について説明します。

デバイス アップデートのスケジュールの管理

Cisco VXC Manager Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] をクリックすると、Update Manager が表示されます。Update Manager では、Cisco VXC Manager 環境でデバイス アップデート（デバイスへの配信準備ができ、Cisco VXC Manager データベースに登録済みの Cisco VXC Manager パッケージのスケジュール）を簡単に表示したり、管理できます（図 5-1 を参照）。また、リモート リポジトリとマスター リポジトリの間の同期スケジュールを表示したり、管理することもできます。

図 5-1 Update Manager



Update Wizard を使用して、デバイス アップデートのスケジュールを設定する前に、アップデートの配信プロセスおよび登録された Cisco VXC Manager パッケージの内容について理解し、配信する Cisco VXC Manager パッケージの ID を確認し、イメージまたはコンフィギュレーションをプッシュするデバイスが Cisco VXC Manager システムで認識されている（たとえば、Cisco VXC Manager で検出済

み) ことを確認します。Cisco VXC Manager Database 内の Cisco VXC Manager パッケージの配信をスケジュールしたら、そのスケジュールおよびプリファレンスに従って、Cisco VXC Manager ネットワーク内のデバイスにパッケージがアップデートとして配信されます。



ヒント

Cisco VXC Manager システムのすべてのデバイスについて、Cisco VXC Manager パッケージの登録とスケジュール設定を同時に実行する場合は、Cisco VXC Manager Mass Imaging Tool を使用すると簡単にこれらのタスクを実行できます（「Cisco VXC Manager Mass Imaging Tool の使用」(P.D-17) を参照）。

表 5-1 に、Update Manager で実行できる作業の概要を示します。

表 5-1 Update Manager で行う日常的なタスク

実行できるタスク	手順	詳細
Package Distribution Wizard を使用して、登録された Cisco VXC Manager パッケージがアップデートとして配信されるようにスケジュールを設定する。	Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] を展開し、[Scheduled Packages] を右クリックしてから [New] > [Update] を選択して、Package Distribution Wizard を開いて使用します。	「Package Distribution Wizard を使用したデバイス アップデートのスケジュールリング」(P.5-32)
ドラッグ アンド ドロップ手法を使用して、登録済み Cisco VXC Manager パッケージがアップデートとして配信されるようにスケジュールする（デバイスおよびビューが多数存在する環境で役立ちます）。	「ドラッグ アンド ドロップ手法を使用したデバイス アップデートのスケジュール設定」(P.5-35) の手順を実行してください。	「ドラッグ アンド ドロップ手法を使用したデバイス アップデートのスケジュール設定」(P.5-35)
Default Device Configuration 手法を使用して、アップデートとして配信できるように、登録された Cisco VXC Manager パッケージのスケジュールを設定する（指定したコンフィギュレーションを自動的に適用する OS およびメディア サイズが同じデバイスのグループがある場合に役立ちます）。	「Default Device Configuration の使用によるデバイス アップデートのスケジュールリング」(P.5-37) の手順を実行してください。	「Default Device Configuration の使用によるデバイス アップデートのスケジュールリング」(P.5-37)
アップデートとして配信する Cisco VXC Manager パッケージのスケジュールを表示する。	Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] を展開し、[Scheduled Packages] をクリックします（スケジュール済みまたは進行中のデバイス アップデートがあれば、詳細ペインに表示されます）。	
以前にスケジュールしたアップデートまたは繰り返し実行されるアップデート（アップデートとして配信される予定の Cisco VXC Manager パッケージのスケジュール）を変更する。	Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] を展開し、[Scheduled Packages] をクリックします。詳細ペインで、以前にスケジュールしたアップデートまたは定期的なアップデートを右クリックし、[Properties] を選択し、[Edit Updates] ダイアログボックスまたは [Recurring Scheduler] ダイアログボックスを開いて使用します。	「Cisco VXC Manager パッケージのスケジュールされたデバイス アップデートの変更」(P.5-37)

表 5-1 Update Manager で行う日常的なタスク (続き)

実行できるタスク	手順	詳細
<p>以前にスケジュールしたアップデート (アップデートとして配信される予定の Cisco VXC Manager パッケージのスケジュール) を削除する。</p>	<p>Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] を展開し、[Scheduled Packages] を選択します。詳細ペインで以前にスケジュールしたアップデートを右クリックし、[Delete] を選択してから、削除を確定します。</p> <p>ヒント 複数の Cisco VXC Manager パッケージを選択するには、Ctrl を押しながらクリックするか、Shift を押しながらクリックします。</p>	<p>Cisco VXC Manager パッケージの進行中のデバイス アップデートを削除することはできません。</p> <p>ヒント 進行中のアップデートを実行できない (たとえば、デバイスの問題) 場合は、アップデートをエラー状態に移行して ([Move to Error] を右クリック) 削除することができます。</p>
<p>目的のデバイスをすぐに見つけられるように、(デフォルトまたは作成した) [Update Manager View] を選択し、[Scheduled Packages] で使用する。</p>	<p>Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] を展開し、[Scheduled Packages] を右クリックして、[Switch View] を選択し、[Select Current Manager View] ダイアログボックスを開いて使用します。</p>	<p>デバイスの [Group Types]、[Networks] などに従って [Views] を作成した後、[Current Manager View] を選択すると、目的のデバイスを簡単に表示できます (「ビューの管理」(P.7-63) を参照)。</p>
<p>Remote Software Repository Synchronization Wizard を使用して、同期のスケジュールを手動で設定する。</p>	<p>Administrator Console のツリー ペインで、[Update Manager] を展開し、[Software Repository Synchronization] を右クリックして、[New] > [Remote SW Repository Synch] を選択し、Remote Software Repository Synchronization Wizard を開きます。</p>	<p>「同期の手動スケジューリング (Remote Software Repository Synchronization Wizard の使用)」(P.5-39)</p>
<p>自動同期を設定または変更する。</p>	<p>「自動同期の設定」(P.5-39) の手順を実行してください。</p>	<p>「自動同期の設定」(P.5-39)</p> <p>(注) 自動同期はインストール中に設定されるデフォルトです。手動同期スケジュールを自動スケジュールに戻す必要がある場合や、単に現在の自動スケジュールの時間設定を変更する場合は、これらの手順を使用します。</p>
<p>リモート リポジトリの同期スケジュールを表示する。</p>	<p>Administrator Console のツリー ペインで、[Update Manager] を展開し、[Software Repository] をクリックします (デフォルトのペインには、スケジュール済み、エラー状態、または進行中のリモート リポジトリの同期が表示されます)。</p>	

表 5-1 Update Manager で行う日常的なタスク (続き)

実行できるタスク	手順	詳細
リモート リポジトリの同期スケジュールを変更する。	Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] を展開し、[Software Repository Synchronization] をクリックします。詳細ペインで、スケジュール同期を右クリックし、[Properties] を選択し、[Synchronize Remote Software Repository] ダイアログボックスを開いて使用します。	「リモート ソフトウェア リポジトリ同期の変更」(P.5-42)
以前にスケジュールしたリモート リポジトリ同期を削除する。	Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] を展開し、[Software Repository Synchronization] をクリックします。詳細ペインで以前にスケジュールした同期を右クリックし、[Delete] を選択してから、削除を確定する。	進行中のリモート リポジトリの同期は削除できません。

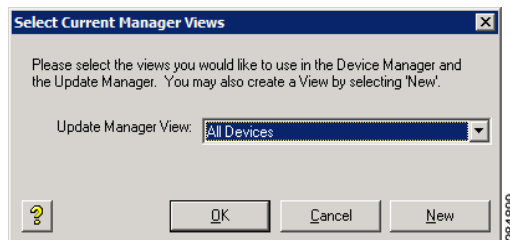
Package Distribution Wizard を使用したデバイス アップデートのスケジュールリング

Package Distribution Wizard を使用してデバイス アップデートのスケジュールを設定するには、次の手順に従います。

手順

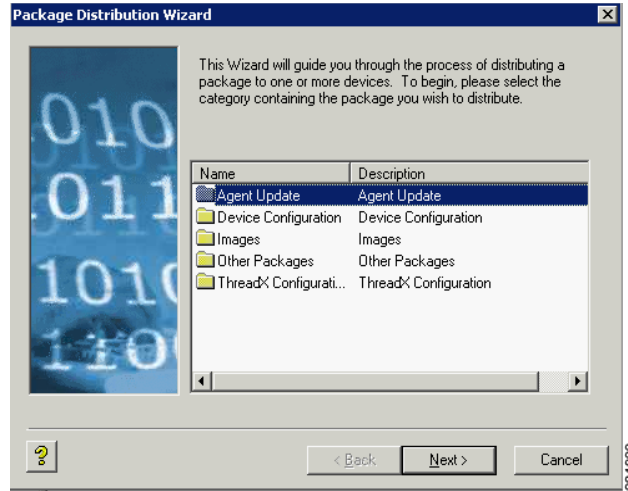
- ステップ 1** Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] を展開し、[Scheduled Packages] を右クリックしてから [Switch View] を選択して、[Update Manager View] ダイアログボックスを開きます。アップデートを受信するデバイスのグループが含まれるビューを選択し、[OK] をクリックします (新しいビューを作成するには、[New] を使用します)。

図 5-2 ビューの選択



- ステップ 2** Administrator Console のツリー ペインで [Scheduled Packages] を右クリックして [New] > [Update] を選択し、Package Distribution Wizard を開きます。

図 5-3 Package Distribution Wizard

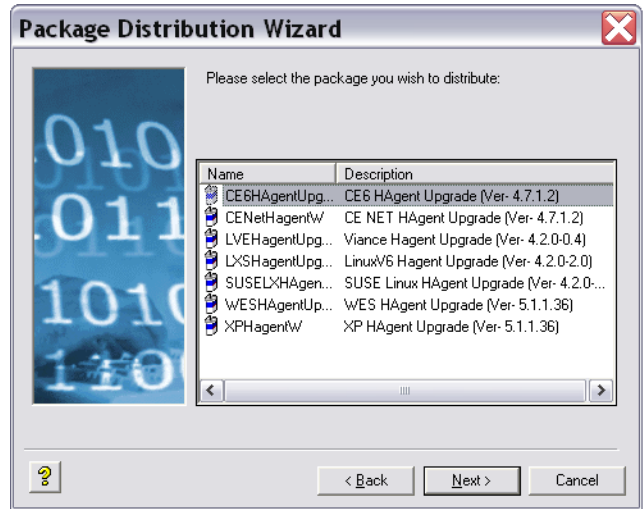


ステップ 3 配信する登録済み Cisco VXC Manager パッケージが含まれるフォルダを選択し、[Next] をクリックします。



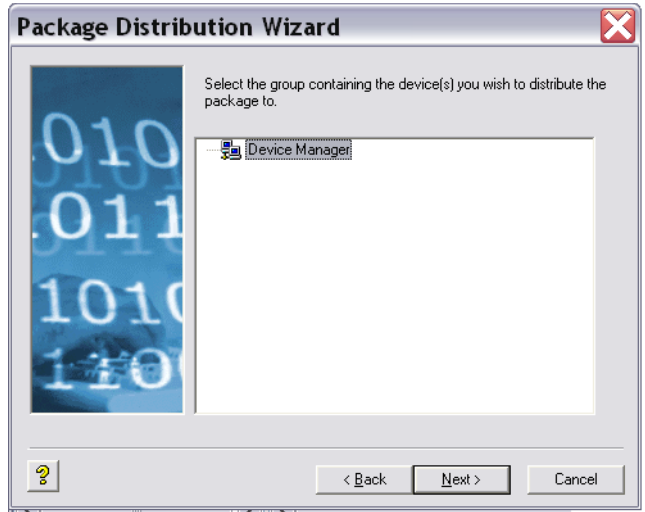
(注) 以前に選択したデバイス グループのビューのオペレーティング システムおよびフラッシュ サイズをサポートするイメージだけが表示されます。

図 5-4 Cisco VXC Manager パッケージの選択



ステップ 4 目的の Cisco VXC Manager パッケージを選択して、[Next] をクリックします。

図 5-5 クライアント グループの選択

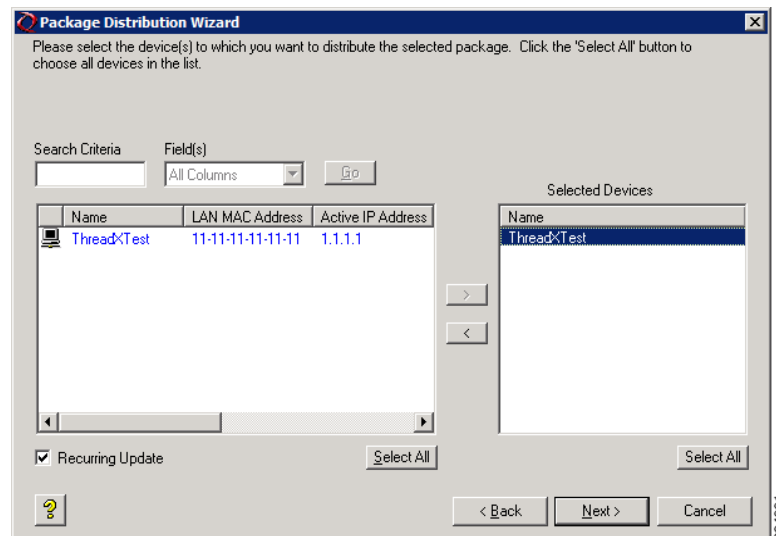


- ステップ 5** アップデートを受信するデバイスのグループを選択して（階層内のすべてのグループを選択するには、階層の一番上の [Device Manager] を選択します）、[Next] をクリックします。



ヒント 表示されるデバイス グループは、ステップ 1 で選択した Update Manager View に応じて異なります。

図 5-6 クライアントの選択



- ステップ 6** アップデートを受信するデバイスを選択し（Ctrl を押しながらクリックするか、Shift を押しながらクリックして複数のデバイスを選択することも、[Select All] をクリックしてリスト内のすべてのデバイスを選択することもできます）、[Recurring Update] チェックボックスをオンまたはオフにして（繰り返し実行するスケジュールを設定できます）、[Next] をクリックします。

- ステップ 7** 選択したデバイスがリモートリポジトリによってサービスを提供される（たとえば、Cisco VXC Manager パッケージおよびアップデートがリモートリポジトリに含まれる）かどうかに応じて、次のいずれかを実行します。

- サービスを提供されない場合、ウィザードによりアップデートまたは繰り返しパターンがいつ発生するかを選択するよう求められます。アップデートの時刻と日付を選択し、[Next] をクリックしてから、ステップ 8 に進みます。
- サービスが提供され、リモート リポジトリを同期するプリファレンスを設定している場合、ウィザードにより同期情報の入力を求められます。情報を入力し、[Next] をクリックしてから、ステップ 8 に進みます。

ステップ 8 アップデートの作成を求めるプロンプトが表示されたら、[Next] をクリックします。

ステップ 9 アップデートが作成されたことがウィザードに表示されたら、[Finish] をクリックします。

ドラッグ アンド ドロップ手法を使用したデバイス アップデートのスケジュール設定



注意

この項の内容は、WTOS ファームウェアが実行されている Cisco VXC 2112/2212 クライアントに適用されません。

ドラッグ アンド ドロップ手法を使用して、登録済み Cisco VXC Manager パッケージがアップデートとして配信されるようにスケジュールできます (デバイスおよびビューが多数存在する環境で役立ちます)。



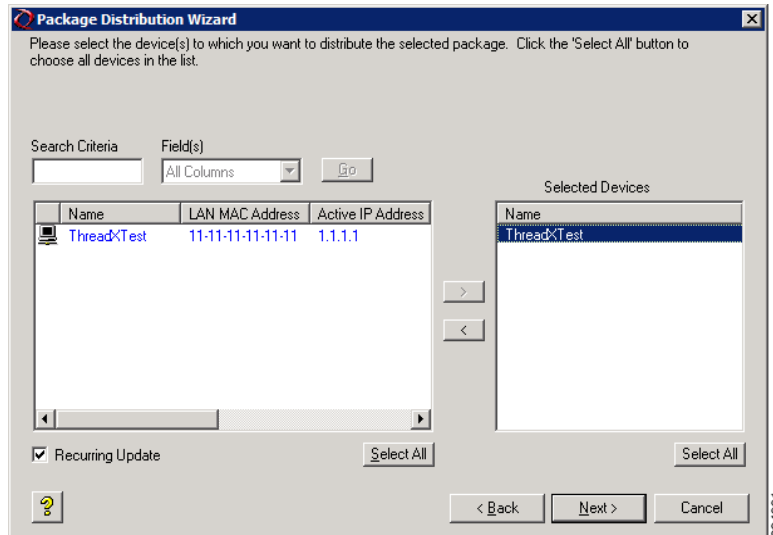
ヒント

「ビューの管理」(P.7-63) の手順を使用して、目的のビュー (Cisco VXC Manager パッケージを配信するデバイスが含まれるフォルダ) を作成できます。

手順

- ステップ 1** Administrator Console のツリー ペインで、[Package Manager] を展開し、配信する Cisco VXC Manager パッケージが含まれるフォルダをクリックすると、詳細ペインに表示されます。
- ステップ 2** Administrator Console のツリー ペインで [Device Manager] を展開すると、Cisco VXC Manager パッケージを配信するデバイス (ビュー) が含まれているフォルダがツリー ペインに表示されます。
- ステップ 3** 詳細ペインで配信する Cisco VXC Manager パッケージをクリックし、ツリー ペイン内の Cisco VXC Manager パッケージを配信する対象のデバイスが含まれるフォルダ (ビュー) の上までドラッグして Cisco VXC Manager パッケージをドロップします。

図 5-7 デバイスの選択



ステップ 4 表示される Package Distribution Wizard で、Cisco VXC Manager パッケージを受信するデバイスを選択し、矢印をクリックして [Selected Devices] リストを移動します (Ctrl を押しながらクリックするか、Shift を押しながらクリックして複数のデバイスを選択することも、[Select All] をクリックしてリスト内のすべてのデバイスを選択することもできます)。[Recurring Update] チェックボックスをオンまたはオフにして ([Next] をクリックした後、反復するスケジュールを時刻、日付、および日付の範囲に基づいて設定できます。たとえば、隔週の月曜日の午前 3 時で終了日なしなど)、[Next] をクリックします。

ステップ 5 選択したデバイスがリモート リポジトリによってサービスを提供される (たとえば、Cisco VXC Manager パッケージおよびアップデートがリモート リポジトリに含まれる) かどうかに応じて、次のいずれかを実行します。

- サービスを提供されない場合、ウィザードによりアップデートまたは繰り返しパターンがいつ発生するかを選択するよう求められます。アップデートの時刻と日付を選択し、[Next] をクリックしてから、ステップ 6 に進みます。
- サービスが提供され、リモート リポジトリを同期するプリファレンスを設定している場合、ウィザードにより同期情報の入力を求められます。情報を入力し、[Next] をクリックしてから、ステップ 6 に進みます。

ステップ 6 アップデートの作成を求めるプロンプトが表示されたら、[Next] をクリックします。

ステップ 7 アップデートが作成されたことがウィザードに表示されたら、[Finish] をクリックします。

Cisco VXC クライアント用に DDC を設定すると、定期的にスケジュールされたチェックイン時間または Configuration Manager の [Device Manager DDC] プリファレンスで設定した更新時刻に従って、選択した OS バージョンにクライアントが自動的にアップデートされます。アップグレードする Cisco VXC クライアントを右クリックして、[Reboot] を選択して手動でアップグレードを実行することもできます。

Default Device Configuration の使用によるデバイス アップデートのスケジュールリング

同じ OS およびメディア サイズのデバイスのグループがある場合、Default Device Configuration (DDC) を割り当てて、自動的にデバイスをアップデートすることができます。DDC では、デバイスのグループにデフォルトのコンフィギュレーションを設定し、デバイスがコンフィギュレーションに従うようにします。つまり、デフォルトのコンフィギュレーションに従っていない場合、Cisco VXC Manager はデバイスを、指定されたコンフィギュレーションに戻します（ユーザが操作しなくても、Cisco VXC Manager が DDC で自動的に Cisco VXC Manager パッケージをデバイスに送信します）。

手順

- ステップ 1** DDC を割り当てるデバイスを識別し、適切なビューを作成してターゲット デバイスを特定します (DDC は同じ OS およびメディア サイズのデバイスのグループだけに適用できます)。



ヒント 「ビューの管理」(P.7-63) の手順を使用して、目的のビュー (Cisco VXC Manager パッケージを配信するデバイスが含まれるフォルダ) を作成できます。

- ステップ 2** DDC に含める (Cisco VXC Manager Database 内の) 登録された Cisco VXC Manager パッケージを識別します。



ヒント DDC では、Cisco VXC Manager パッケージがデバイスに配信される順序を決定することもできます。

- ステップ 3** DDC を作成して割り当てるには、「デフォルト デバイス コンフィギュレーションの管理」(P.7-67) に示す手順を使用します。

Cisco VXC Manager パッケージのスケジュールされたデバイス アップデートの変更

Cisco VXC Manager パッケージのスケジュールされたデバイス アップデートを変更するには、次の手順に従います。



注意

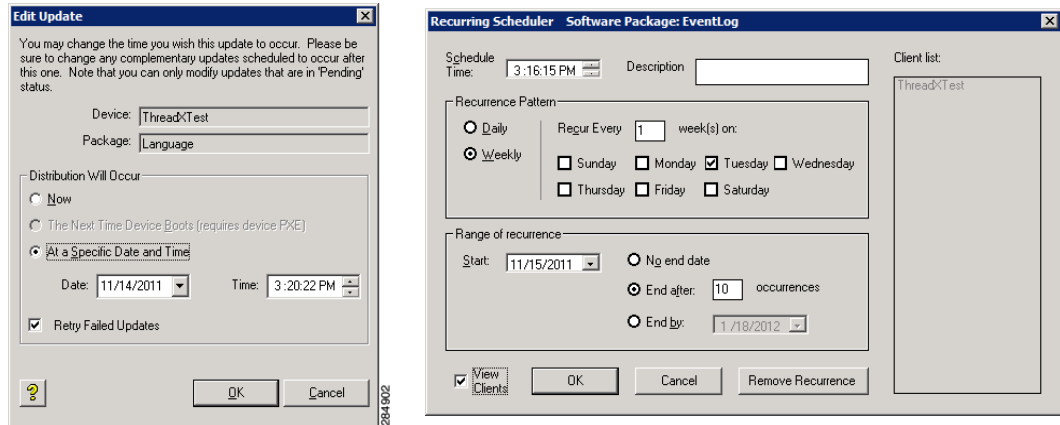
進行中のデバイス アップデートは編集できません。デバイスに対するスケジュールされたアップデートを削除する前にネットワークからデバイスが削除された場合、スケジュールされたアップデートのステータスが無期限に進行中のままになる可能性があります。デバイスを削除する前に、そのデバイスに対してスケジュールされているアップデートがないことを確認してください。

手順

- ステップ 1** Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] を展開し、スケジュールされたパッケージに応じて [Scheduled Packages] または [Recurring Updates] をクリックします。スケジュール済み、エラー状態、または進行中のデバイス アップデートがあれば、詳細ペインに表示されます。

ステップ 2 変更するスケジュール済みのデバイス アップデートまたは定期的なデバイス アップデートを右クリックし、[Properties] を選択し、[Edit Updates] または [Recurring Scheduler] ダイアログボックスを開いて使用します。

図 5-8 Edit Updates/Recurring Scheduler



ステップ 3 必要な変更を行います ([Next Time the Device Boots] オプションは、デバイスが PXE をサポートしており、かつ PXE ベースのイメージングを使用している場合に PXE でアップデートが実行されるようにプリファレンスを設定している場合に選択できます (「PXE ベースのイメージング」(P.D-13) を参照)。



ヒント スケジュール済みデバイス アップデートがリモート リポジトリにリンクされている場合、[Software Repository Synchronization] ウィンドウの詳細ペインにアップデートが 2 行で表示されることがあります。1 行目はリモート リポジトリをマスター リポジトリと同期するアップデート用です (必要な場合)。2 行目は、リモート リポジトリによってサービスを提供されるデバイスへの実際のアップデート用です。これらのアップデートのいずれかまたは両方を編集できます。ただし、対応するデバイスへのアップデート後に、(リモート リポジトリとマスター リポジトリの間の) 同期の更新を実行するスケジュールを変更することはできません。

ステップ 4 変更が完了したら、[OK] をクリックします。

リモート リポジトリ同期のスケジュール設定

デフォルト (インストール中にチェックボックスを使用して設定) では、リモート リポジトリのインストール後に Cisco VXC Manager がリモート リポジトリをマスター リポジトリと自動的に同期しますが、リモート リポジトリ内の Cisco VXC Manager パッケージは、次の設定によって同期させることができます。

- 自動同期の設定：インストール中に設定されるデフォルトです。自動同期は、クライアント デバイスが、クライアントのサブセットに割り当てられたリポジトリに含まれない Cisco VXC Manager パッケージのアップデートを受信すると発生します (「自動同期の設定」(P.5-39) を参照)。

- 同期の手動スケジューリング : Remote Software Repository Synchronization Wizard を使用して、必要な特定のスケジュールを設定できます (「同期の手動スケジューリング (Remote Software Repository Synchronization Wizard の使用)」 (P.5-39) を参照)。

自動同期の設定

デフォルトでは、Cisco VXC Manager はリモートリポジトリとマスターリポジトリの自動同期を使用します。手動同期スケジュールを自動スケジュールに戻す必要がある場合や、単に現在の自動スケジュールの時間設定を変更する場合は、次の手順を使用します。

手順

-
- ステップ 1** Administrator Console のツリー ペインで、[Configuration Manager] を展開して、[Preferences] をクリックします。
 - ステップ 2** 詳細ペインで、[Scheduling Preferences] をダブルクリックして、[Preferences] ダイアログボックスを開きます。
 - ステップ 3** [Preferences] ダイアログボックスの左側のペインで、[Scheduling] をクリックして [Scheduling Preferences] ダイアログボックスを開きます。
 - ステップ 4** 目的の一般的スケジューリング設定を入力します (「Scheduling Preferences」 (P.7-84) を参照)。
 - ステップ 5** [Auto-synch Remote Software Repository] チェックボックスをオンにして、目的の [Max. Retry Count] を設定します (通常は、5 を推奨)。
 - ステップ 6** 目的の [Imaging Option] を選択します (「Scheduling Preferences」 (P.7-84) を参照)。
 - ステップ 7** [OK] をクリックします。
-

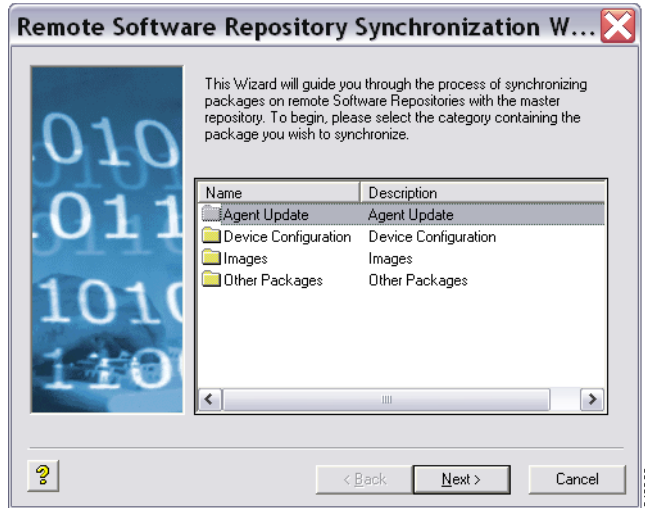
同期の手動スケジューリング (Remote Software Repository Synchronization Wizard の使用)

手動で同期をスケジューリングするには、次の手順に従います。

手順

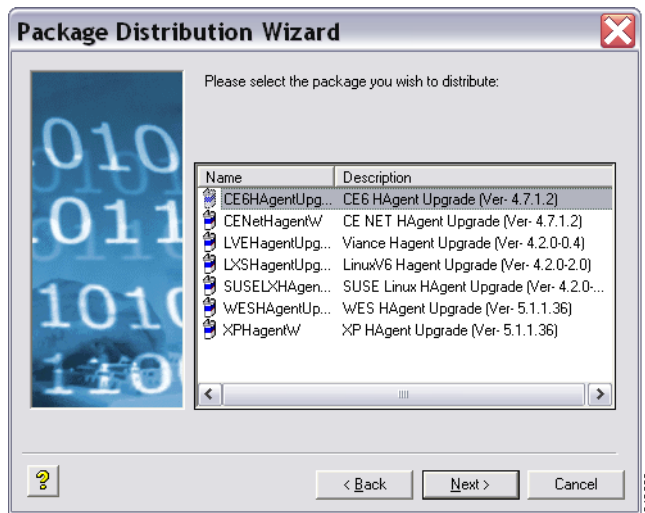
-
- ステップ 1** Administrator Console のツリー ペインで、[Update Manager] を展開し、[Software Repository Synchronization] を右クリックして、[New] > [Remote SW Repository Synch] を選択し、Remote Software Repository Synchronization Wizard を開きます。

図 5-9 Remote Software Repository Synchronization Wizard



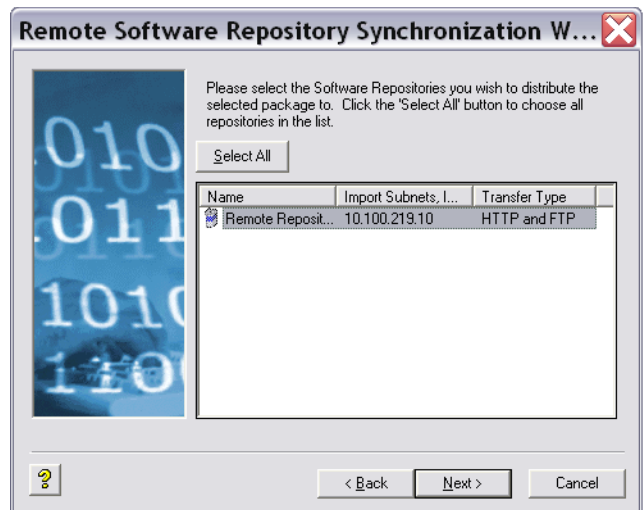
ステップ 2 同期する Cisco VXC Manager パッケージが含まれるカテゴリを選択してから、[Next] をクリックします。

図 5-10 Cisco VXC Manager パッケージの選択



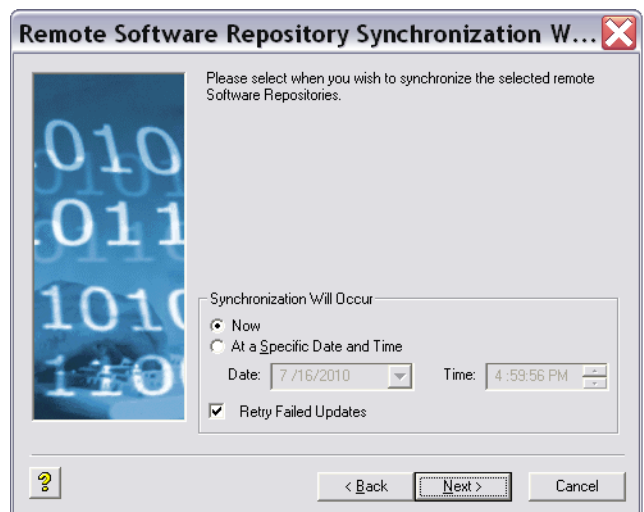
ステップ 3 同期する Cisco VXC Manager パッケージを選択してから、[Next] をクリックします。

図 5-11 ソフトウェア リポジトリの選択



ステップ 4 Cisco VXC Manager パッケージを配信するリポジトリを選択してから、[Next] をクリックします。

図 5-12 スケジューリング オプションの選択



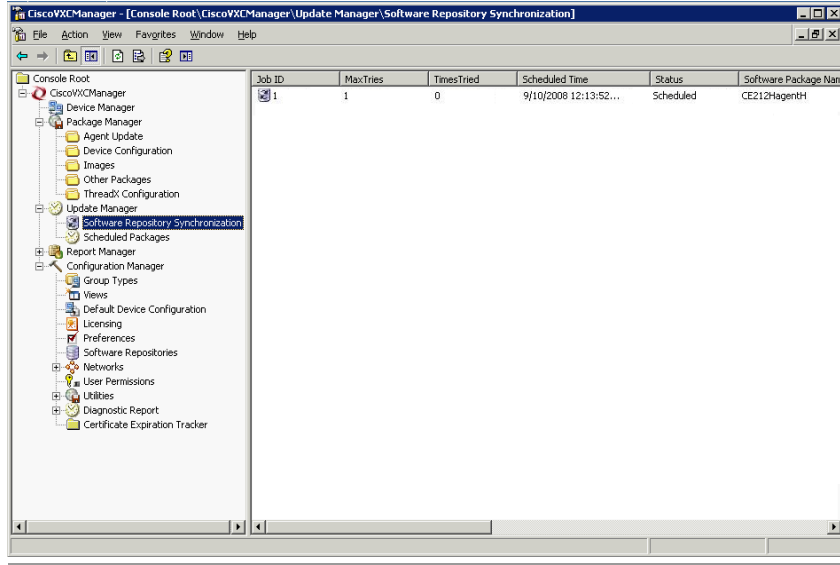
ステップ 5 同期のスケジュールリング オプションを選択してから、[Next] をクリックします。

ステップ 6 スケジュールの作成を求めるプロンプトが表示されたら、[Next] をクリックします。

ステップ 7 スケジュールが作成されたことがウィザードに表示されたら、[Finish] をクリックします。

ステップ 8 リポジトリの同期がスケジュール設定されていることを確認するには、[CiscoVXCManager] > [Update Manager] > [Repository Synchronization] に移動し、詳細ペインの同期の詳細を確認します。

図 5-13 リポジトリの同期



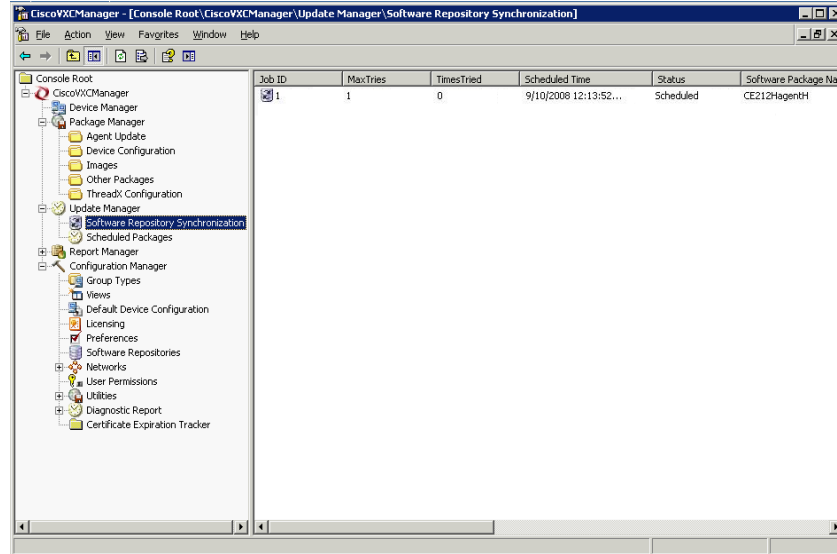
リモート ソフトウェア リポジトリ同期の変更

リモート ソフトウェア リポジトリ同期を変更するには、次の手順に従います。

手順

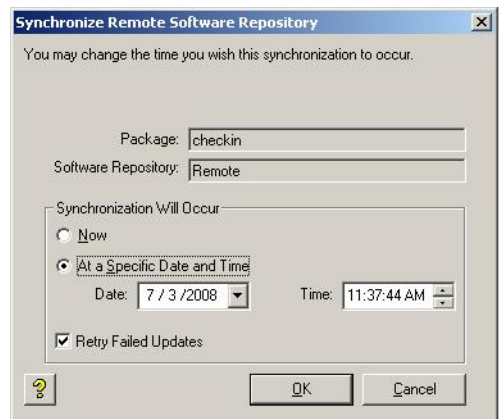
- ステップ 1** Administrator Console のツリー ペインで [Update Manager] を展開し、[Software Repository Synchronization] をクリックします。
- ステップ 2** スケジュール済み、エラー状態、または進行中のリポジトリ同期があれば、詳細ペインに表示されます。

図 5-14 ソフトウェア リポジトリの同期



ステップ 3 変更するスケジュール済みリポジトリ同期を右クリックし、[Properties] を選択して、[Edit Synchronize Remote Software Repository] ダイアログボックスを開きます。

図 5-15 リモート ソフトウェア リポジトリ同期の編集



ステップ 4 変更を行います。

ステップ 5 変更が完了したら、[OK] をクリックします。

